

平成29年度九州防衛施設地方審議会議事録

- 1 日 時：平成29年9月27日（水） 13時25分～13時55分
- 2 場 所：三菱重工業長崎造船所 会議室
- 3 出席者：

（委員）

田中 里美	田中里美法律事務所 弁護士
平岩 みゆき	けやき通り法律事務所 弁護士
岡田 英吾	一般財団法人日本不動産研究所九州支社 支社長
太田 良俊	一般財団法人自衛隊援護協会福岡支部 支部長
高木 直人	公益財団法人九州経済調査協会 理事長（欠席）
野中 和香成	福岡県土地家屋調査士会 会長
若色 敦子	熊本大学大学院法曹養成研究科 准教授
富取 隆浩	株式会社みずほ銀行福岡支店 執行役員支店長

（九州防衛局）

局 長	三貝 哲
防衛補佐官	江崎 賢治

業務課長 本日は委員の皆様におかれましては、何かとご多忙中の折、当審議会にご出席賜り、誠にありがとうございます。

本日の進行役を務めます業務課長の池田でございます。

よろしくお願いいたします。

本日のスケジュールでございますが、まずは事務局から報告事項がございます。

本日は諮問案件がございませんので、概要説明を予定しております。

所要時間は、説明及び質疑応答を含めて、約20分程度を予定しております。

なお、本日視察等を終え、合同庁舎への帰着時間は１７時４０分頃を予定しております。

以上が、本日のスケジュールでございます。

では、早速でございますが、事務局からの報告事項でございます。

前回の審議会は、昨年１２月２日に開催されましたが、その後、委員の退任・就任がございましたので、この場をもちましてご報告させていただきます。

本年、本間 美奈子様、廣瀬 淳様がそれぞれ退任されております。

次に、新たに就任された委員ですが、出席委員のご紹介と併せてご報告させていただきます。

初めに、会長をご紹介いたします。

田中里美法律事務所 田中 里美 様

次に、各委員をご紹介いたします。

けやき通り法律事務所 平岩 みゆき 様

日本不動産研究所 九州支社 支社長 岡田 英吾 様

自衛隊援護協会 福岡支部 支部長 太田 良俊 様

福岡県土地家屋調査士会 会長 野中 和香成 様

熊本大学大学院法曹養成研究科 准教授 若色 敦子 様

株式会社みずほ銀行 福岡支店 執行役員支店長 冨取 隆浩 様

以上、本日は７名の委員のご出席をいただいております。

続きまして、九州防衛局の出席者を紹介いたしますので後方をご覧ください。

初めに、

三貝局長 お願いします。

江崎防衛補佐官 お願いします。

つづきまして、長崎防衛支局の出席者を紹介いたします。

水野谷長崎防衛支局長 お願いします。

このほか、本審議会幹事が出席しておりますが、紹介は略させていただきます。

それでは、審議会に入らせていただきます。

最初に、田中会長よりご挨拶を賜りたいと思います。

田中会長 会長を務めさせていただきます 田中 でございます。

本日は、三菱重工業長崎造船所及び長崎防衛支局のご高配により、滞りなく審議会が開催される運びとなり心よりお礼申し上げます。

また、各委員におかれましては、何かとご多用の折り、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。

さて、ご存じとおり、北朝鮮による度重なる弾道ミサイル発射や中国における軍事力の増強、積極的な海洋進出など、最近我々の周辺を取り巻いております諸国のパワーバランスに関しては、憂慮すべき事態が生じてるやにも思われます。

一方、国内におきましても、北部九州豪雨など甚大な自然災害が発生しておりますが、そこにおきましては、自衛隊員皆様の災害派遣の活動状況を報道などで拝見し、そのご活躍を力強く、また、頼もしく感じるとともに敬意を表してるしだいでございます。

九州防衛局におかれましては、そのような自衛隊の活動が、円滑、かつ、効果的に行われるよう、その基盤となる防衛施設の取得や管理にあたっておられるほか、地方公共団体や地域住民とのパイプ役を果たしておられるなど側面から自衛隊や在日米軍を支える防衛行政の拠点として、重要な役割を担っておられると承知しております。

皆様、ご案内のとおり、本審議会は、九州防衛局長の諮問に応じて、自衛隊や在日米軍の活動に伴い必要となる不動産の取得や、これらの活

動に伴い生じた損失の補償などについて、調査、審議することを目的として設置されたものでございます。

本日は、長崎防衛支局の業務についてご説明いただき、これを機会に、私も含め、各委員の防衛局業務に対する理解、また、防衛問題に関する知識をより深め、今後の審議の参考にしたいと思います。

簡単ではございますが、これをもちまして、私のご挨拶とさせていただきます。

業務課長 ありがとうございました。

続きまして、三貝九州防衛局長がご挨拶を申し上げます。

三貝局長 三貝でございます。

本日はご多忙の中、また、お足元の悪い中お集まりいただきありがとうございます。

防衛省・自衛隊と申しますのは、防衛計画の大綱・中期防衛整備計画、この2つの大きな政府計画に基づき活動させていただいているところでございます。この中で、特に島嶼防衛ですとか南西重視というものがございまして、九州・沖縄において自衛隊を増強している、警備をしっかりとやっていくといったような役割を担っております。そういう意味では、ますます私達、九州防衛局の業務というのは非常に重要な位置付けになっていくという風に考えております。

また、総理から防衛計画の大綱の見直しについても、先月お話がございましたが、この方向性、流れというものは変わらないと申しますか、ますますこの地域の重要性は高まっていくであろうと考えております。

この地域におきましては、自衛隊のみならず米軍基地がございまして、我々としては、いざという時の能力発揮のため、周辺住民の方々と自衛隊、米軍の安定的な調和を目指してやってきている訳でございます。

その中でも自衛隊の能力発揮の核となる防衛調達、長崎支局はそういった装備の調達を担当しておりますので、本日は三菱重工様の協力も得

今日は、諮問事項はございませんけれども、いま申し上げた長崎支局の業務説明をさせていただき、防衛省・自衛隊、それから米軍の安全保障についての参考となれば幸いと考えておりますので、よろしくお願い致します。

田中会長　それでは、九州防衛施設地方審議会運営規則 第3に基づきまして議事を進めさせていただきたいと思います。

よって、過半数の委員の出席が認められますので、防衛施設地方審議会令第４条第２項に基づき、平成２９年度九州防衛施設地方審議会を開催いたします。

冒頭、事務局より説明がございましたが、本日は、諮問案件はないと
のことですので、あらかじめお願いしております、長崎防衛支
局の概要について、これから説明をお願いしたいと思います。

田中会長 ありがとうございました。

 ただいま、長崎防衛支局、それから三菱重工業長崎造船所のご担当者

の方々からご説明いただきましたが、折角の機会でございますので何かご質問やご意見がございましたら、ご遠慮なくお願いいたします。

よろしいでしょうか。

それでは、これもちまして、平成29年度九州防衛施設地方審議会を閉会いたします。

みなさま、ありがとうございました。

業務課長 どうもありがとうございました。

これから、施設の視察を行います。

それでは、よろしくお願いいたします。

(以上)